## 2015年に南西諸島で確認された外来魚・純淡水魚の分布(速報) 嶋津 信彦

しまづ外来魚研究所 <a href="https://www.facebook.com/shimadzu1984/">https://www.facebook.com/shimadzu1984/</a>

(一財)沖縄美ら島財団の研究助成を受け、昨年半年間、種子島から与那国島まで 車中泊をしながら巡り、陸生・陸水生カメ類の生息実態を調査した。今回の発表では調査中に確認された外来魚・純淡水魚の分布について報告する。

2015年5-10月に南西諸島41島で外来魚・純淡水魚の分布を調査した(図).分布は、カニ網・手網による採集、水中・水上からの目視により確認された.2010、2011年に326水系が踏査された沖縄島とその隣接島嶼では、カニ網採集のみで確認され、他の島嶼でも物理的・法的制限があったため、記録が一部の分類群に限られた.

外来魚・純淡水魚は,今回の調査で30島から6目11科21分類群が確認された(表).うち一部またはすべての個体群が自然分布と考えられる沖縄県指定絶滅危惧種は,沖縄島固有種のアオバラヨシノボリを除く6分類群が記録された.他の15分類群は,南西諸島外外来魚であった.分類群ごとの分布島数は,多い順にカワスズメ属で21,カダヤシで17,フナで15,コイとグッピーで各13であった.沖縄島で分布拡大が著しいソードテールは,今回宮古島ではじめて記録され,またグッピーが確認されなかった奄美大島でも確認されており,今後の南西諸島における分布拡大が危惧される.

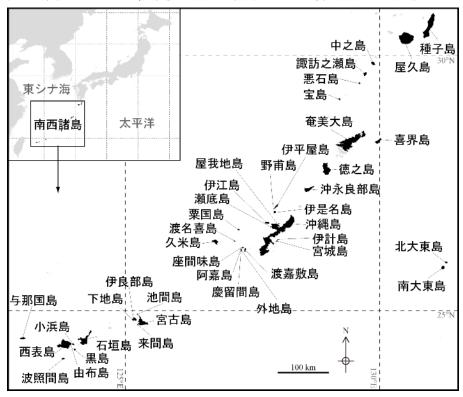


図. 2015 年 5-10 月に外来魚・純淡水魚の分布が調査された南西諸島 41 島

表. 2015 年に南西諸島で確認された外来魚・純淡水魚の分布、※:沖縄県指定絶滅危惧種(その他は南西諸島外外来魚)

		訪 备 永伊 伊 屈 液磨 廢 雇品中之恶 曹美德良平野是伊濑我伊宜冲嘉司阿绍外子人之濑石宝界大之部届甫名江底地計拔繼數味蔣間站	渡 伊 汝与北南卜粟名久池宫来良下石小 西由照那大大的国事米間古間部地垣浜黑隶布間国東東島
分類群		島島島島島島島島島島島島島島島島島島島島島島島	島島島島島島島島島島島島島島島島島島
コイ田			
コイ学			
7	Cyprinus carpio	••••	• 13
ノナ※	Carassius auratus	•••••••	• • • • 15
オイカワ	Zacco platypus	•	2
モツゴ	Pseudorasbora parva	•	
ウゲイ	Tribolodon hakonensis	•	
ドジョウ科			
ドジョウ※	Misgurnus anguillicaudatus	•	•
ナマズ目			
ロリカリア科			
セルフィンプレコ属 Pterygoplichthys	Pterygoplichthys	•	2
タウナギ目			
タウナギ科			
タウナギ属の一種※ Monopterus sp.	Monopterus sp.		•
ダツ目			
メダカ科			
ミナミメダカ※	Oryzias latipes	•	5
カダヤシ目			
カダヤシ科			
カダヤシ	Gambusia affinis	•	17
グッピー	Poecilia reticulata	• • • • •	• • • • 13
ソードデール	Xiphophorus hellerii	•	3
プラティ	Xiphophorus maculatus	•	•
バリアタス	Xiphophorus variatus		-
スズキ目			
サンフイシッコ科			
オオクチバス	Micropterus salmoides	•	
ブルーギル	Lepomis macrochirus		•
シクリッド科			
カワスズメ属	Oreochromis	• • • • • •	
ジルティラピア	Tilapia zillii	•	4
ゴクラクギョ科			
タイワンキンギョ※	Macropodus opercularis		•
タイワンドジョウ科			
タイワンドジョウ	Channa maculata		•
ハゼ科			
キベラヨシノボリ※	Rhinogobius sp. YB		• 2